

70人参加のジムカーナ練習会は熱気いっぱい!

CMSC青森 ジムカーナ練習会

4月30日、快晴の日曜日にCMSC青森によるジムカーナ練習走行会が開催された。最近のジムカーナ熱を反映してか、クラブ員はもちろん一般参加も含め70人が参加した。

場所はウィンターラリーのレスコン地点にも使われる岩木スキー場駐車場の特設コース。ここは昨年舗装されたばかりで、クラブ員が練習に使っている場所でもある。予定参加台数を20台ほど上回ったがイベント運営には手馴れたCMSC青森のオフィシャルがスムーズに運び、参加者からは好評を頂いた。ギャラリーも多く練習会とは思えないほどの盛り上がりで、走行会終了後にはTシャツ、トレーナー、オイルなどが当たる抽選会も行われ、参加者からは「ぜひ、今シーズン内にもう一度」の声。オフィシャルも含め、全員が楽しめた一日だった。

(CMSC青森 鶴ヶ谷慶市)



▲岩木山スキー場駐車場の特設コースで練習走行に励む参加メンバー



▲予定を大幅に上回る約70人が参加した



▲天候に恵まれ、ミーティングもスムーズに

草加浩平氏、3時間の熱演は大盛況

CMSC青森 ラリースクール・ナビ講習会

5月4日に'89CMSC青森ラリースクール・ナビ講習会が開催された。会場は今年のラリーのドライバーズミーティングが行われた岩木町中央公民館。講師は「プレドライブ」誌でお馴染みの草加浩平氏。氏の著書である『デジタル解説ラリーナビゲーター入門』をテキストに、約3時間の講義だった。

当初、事務局では30名くらいの参加を見込んでいたが、当日は50名が集まり大盛況。草加氏も自らの体験を混じえながら、安全面についての注意などを熱心に語った。また、会場にはCMSC本部から木全敏氏、山口雅生氏もプライベート参加し、ラリー談議に花が咲いた。参加者も思わぬ「豪華メンバー」

の出席に大満足の様子で、あっという間に時間が過ぎた講習会だった。

また、講習会終了後CMSC青森恒例のお楽しみ抽選会があり、プレゼントのTシャツやトレーナー

が大人気。なごやかな雰囲気うちに終了した。なお、CMSC青森では7月中に練習ラリーを計画しており、ナビ講習会の成果をぜひ発揮してもらいたいところだ。(CMSC青森 鶴ヶ谷慶市)



▲受付には続々と受講者が集まって来た



▲会社や学校にいるときよりも真剣な表情!

Cクラスはギャランが1-2-3、CMSCメンバーも健闘

チームif山岳ラリー JAF 東北・関東地区 ラリー選手権競技第3戦

群馬県内のラリーのメッカ、榛名山と赤城山を舞台に第31回チームif山岳ラリー（JAF東北・関東ラリー選手権シリーズ第3戦、5月20～21日）が行われた。関東での初戦ということもあって、東北・関東地区のトップラリーリストがここに集まった。

第1ステージは関越スポーツランドでダートラが予定されていたが、悪コンディションのためジムカーナに変更、夕方から第2ステージのラリー区間に入り、いよいよ山岳路との闘いになった。舗装林道、超ウェットのダート、ハイスピード区間など多彩な路面がラリーを面白くした。そして、ギャランでCクラスにエントリーしたCMSCのメンバーも豪快な走りを見せる。

そして第3ステージはそれまでのコースを逆走、スリリングなナイトラリーとなる。何台かのリタイヤはあったが、午前6時ごろにはトップ集団が続々と赤城山頂のゴールへたどり着いた。

注目のCクラスは勅使川原光/佐藤忠宣組のギャランVR-4が優勝、2位は鳥羽正文/坂本裕之組、3位は増田守司/加藤淳一組と上位はギャランが独占、CMSC群馬からエントリーの塩野谷浩光/小林信章組も6位と健闘した。Bクラスの優勝は鈴木德行/片貝弘久組のマーチR、2位がCMSC埼玉・小山和邦/蔵本隆充組のミラージュ。CMSC群馬の船津康一/若林和昭組は6位、CMSC山形の渡辺俊昭/今野泰正組が9位に入った。



川のようなウェットコースで大奮闘のトライアル

'89CMSCトライアルin群馬 群馬ダートトライアルシリーズ第4戦

関越スポーツランドで5月7日に行われた群馬ダートトライアルシリーズ第4戦「'89CMSCトライアルin群馬」、連休最終日とあって参加台数の不足が心配されたが、112台という今シーズン最多のエントリーにより大盛況となった。

当日はあいにくの雨天。豪快なハイスピードコースというレイアウトだったが、路面は川のようなウェットコンディションで、やっとの思いでゴールにたどり着く「泥んこトライアル」になってしまった。競技車がハネ上げる泥水のためCMSC群馬のオフィシャルも泥まみれになる始末。しかし、イベント



の方は熱気あふれる展開を見せた。

三菱車のベストタイムに与えられる「三菱賞」は15台で争われ、A-IIIクラスのギャランVR-4に乗る

河南直樹選手（クラス2位）が1位を獲得した。

最後に、本大会に協賛頂いた各社に厚く御礼を申し上げます。（CMSC群馬 船津康一）

CMSCメンバー、全国で活躍中!

'89CMSCチャレンジカップの行方を占ううえで、そろそろポイントが気になる頃。しかし、ラリー、ダートトライアルとともにCMSCメンバーの活躍はなかなかのものだ。

まず全日本ラリー選手権。CMSC青森の大西康弘選手は第1戦でCクラス4位に入ったほか、第2戦9位、第3戦11位、第4戦14位と健闘中。同じ青森では富士文秀選手も第1戦で5位に入るなど、チャレ

ンジカップ個人部門の常連組としての実力を発揮中。

全日本ダートラでは、第2戦で岐阜の榎田正文選手がAIIIクラス優勝を果たし、群馬の荒井信介選手が2位。山形の砂塚明男選手は第1戦、第2戦ともに7位に入っている。各支部とも活発な参加状況で、地区戦の方も健闘が見られる。夏を迎えていよいよ本番の後半戦にも期待したい。

